

鐘

発行者

願正寺維持会

発行所

佐賀市呉服元町

願正寺



境内に咲く紫陽花（坊守撮影）

暮らしと宗教（お寺の役割）

佐賀新聞の葬祭ガイドの中で「暮らしと宗教」をテーマに、質問を受けたものが掲載されました。少し加筆したものを改めて掲載させていただきます。

■普段の生活を省みる時 宗教の教えが身についている面はあると思います。宗教の意味を教えてください。宗教の基本は「悪いことを止め、善いことをする」です。ただ、その当たり前のことを実践できないのが私たち人間です。仏教は「心の中の動き」までを大切にします。悪事を働いても、他人にばれなかったら罪にならないかもしれない。しかし、仏教では「それを見られていますよ。それが仏さまです」と教えます。だから、悪いことに気付いていき踏みとどまろうとするのです。

親という字は「木の上に立つて見る」と書きますが、眺めているだけでは親とはいえない。元は「辛」と下に「木」で横に「見」となり、「これはナイフで身を切るように身近に接して見ている、じかに刺激をうける近しい間だから」という意味があります。そうすると、我が子が辛い思いをしている時、同じ思いで見ているのが親といえるのではないのでしょうか。今その働きができていない親の記事が目につきます。子どもは社会の宝物であり、仏さまからの預かりもの。そうが、私たちの役割の一つと感じます。

いることさえが「当たり前」となり、「自分一人で生きていける」「お金さえあれば何でもできる」と思いがちです。でも、実際は一つの存在をつくり出すのに、途方もない労力が必要です。そして、その最たるものが「人」としてこの世に生まれてきたこと」です。御先祖の誰か一人でも欠けていたら存在しなかった私の命。これこそが大きな「お陰さま」です。まずはそのことを自分のお子さん達に、しっかりと伝えてください。

■「お陰さま」は仏教の教えからきた言葉ですが、使う人が少なくなってきた感じがします。子どもたちを含め、感謝の心を育てるためにはどうすればよいですか。お陰さまは「陰」、つまり目に見えないところの力、働きです。何かをなし遂げた時、その陰に周囲の支えがあったはずと感謝します。「お陰さま」と感謝しただけでも手に入る時代。生きて

後、お寺が果たすべき役割をどう考えますか。お寺は昔、地域コミュニティの場でもありました。お寺は誕生から死まで、その人の一生にわたってつなぐ場所です。浄土真宗では初参式をいって、子どもも初参りをします。結婚式も挙げられます。成人式、就職や定年退職など節目のことに報告に来ていただくこともあります。また、悩み事のご相談もあります。特別な場所ではなく、日常生活の中でいろんな縁がたがっていろいろな場所がお寺です。一つ一つのつながりを大事にしていききたいと思っています。

佐賀市呉服元町六一五 願正寺 TEL 0952-234001

合 掌
釋信隆

《行事報告》

春彼岸法要厳修

三月十七日から二十三日まで春彼岸法要を厳修させていただきました。御講師には大立寺平尾學道先生に起こし頂きました。

お花見しました

今年も境内の枝垂れ桜が見事に咲くなか、十四日講と仏教壮年会主催の勉強会の皆様とお花見を行いました。



願正寺婦人会総会
並びに降誕会

四月三十日に婦人会の総会と親鸞聖人のお誕生をお祝いする降誕会（ごうたんえ）を開催致しました。

当日はお勤めとお話の後、総会。午後は昼食を挟んで、歌あり踊りあり、楽器演奏ありと楽しく、お祝いをいたしました。ご婦人の皆様、来年は是非ご参加下さい。お待ちしております。



永代経法要へようこそ
五月十八日・十九日と二日間にわたり、永代経法要並びに追悼法要をお勤めさせていただきました。今年はお初日を住職、二日目は前住職がお話ししました。

佐賀教区布教大会

十七年に一度廻ってきます。布教大会が今年も佐賀組で、五月三十日から六月一日の三日間、開催され本堂一杯のお参りでした。

会所は正教寺様・専修寺様・専光寺様でそれぞれ、午前三人、午後三人の布教使の方々がご法話をされました。お参りくださいました皆様、ありがとうございました。

初参式法要

二月十日(日)

中島隆さんと亜希子さんの長男凰介君の初参式のお参りがありました。初参式は阿弥陀さまへ、よろしくお願ひしますという初めての挨拶であり、お祝いの法要です。是非ご門徒の皆様には、子供さん、お孫さん、ひ孫さんをお連れください。



ご門徒の皆様も、何か記念の出来事が有ったときには、鐘紙にぜひご投稿をお願いいたします。写真や簡単なエピソード等が有りましたら併せてお願ひします。

お斎（おとき）

香月 孝

御正忌報恩講の五日と春秋
それぞれ七日の彼岸会でお
斎を揃って頂くことはこの上
ない喜びです。

農家、商家、お勤めと色々
のうちからお越しのご婦人た
ちが、遠い昔から手塩にかけ
磨かれた方法を大切に、喜び
勇んで調えられたお斎は、ご
門徒にとってかけがえのない
宝物となっております。

材料の多くは農家の皆様が
持参され、しっかりと煮込ま

鐘百話

れた味をかみしめて家路を辿
るとき、何物にも代え難い満
ち足りた思いと明日への励み
を覚えさせて頂きます。

ありがたいことに、このお
斎を用意して下さる陣容
は充実しております。

明日への楽しみが更に大き
く、婦人会、壮年会、仏教讃
歌の会の各教化団体ととも
に、お寺の営みの強い源泉と
なっていることに感謝と嬉し
さを禁じ得ません。



願正寺お斎
おいしいと皆さまから好評
です。どうぞお参りの後、
ご賞味ください。

住職テレビ・ラジオ出演

五月二十三日夕方のNHKテ
レビに出演。これは五月三十
一日から六月一日の深夜に放
送されている「ラジオ深夜便」
という番組にでるにあたって、
事前に番組の告知もかねての
出演となりました。



ラジオ深夜便出演は五月三
十一日午後十一時二十分より
ゲスト出演。

夜中にもかかわらず
聴いてくださ
った皆さま
ま、ありが
とうござい
ました。

お祝いしました
住職継職十年と仏教讃歌の会が
二十周年を迎え、記念の集いが開
催されました。最初に参加者の皆
さまより、住職・前住職・ご指導
の丸山先生に花束の贈呈。記念写
真の後、賑やかな
折今年から願
正寺の報恩講、
春秋のお彼岸
などでコーラ
スの歌声をご
披露して頂き
事となりまし
た。これから
も、よろしく
お願いします。



お華束つくりしました
御正忌報恩講の供物として今年
お華束（けそく）をお供え致しま
した。総代さんが餅つきをされ、
婦人会の皆さまが
小餅に丸め串に刺
して盛っていき、
見事に完成し、お
供えすることが出
来ました。来年も
よろしく願ひし
ます。



坊守便り

梅雨に入り、蒸暑い日が続
いておりますが、皆様いかが
お過ごしでしょうか。
今回は、願正寺の住職家族で
ある、熊谷家の近況を少し書
かせて頂きます。

まず住職、信隆。今年にな
ぜかメディアづいており、テ
レビやラジオの出演、新聞の
原稿など、いろいろと経験さ
せて頂きました。

次に前住職、勝。昨年は往
生も覚悟したようですが、お
かげさまで見事に復活し、畑
仕事やカラスとの攻防にあ
くれています。前坊守、昭美
は、一番元気で本堂の仏華や
習い事、旅行等年齢を感じさ
せないパワーで動いています。

長女萌花は、ただいま、京
都の中央仏教学院という学校
で、勉強中です。一女彩果は、
横浜で美容師の卵二年目です。
おかげさまで娘二人は回りの
皆様にご恵まれており、元氣に
過ごしております。ちなみに
坊守千絵里は大台に乗り、身
体の衰えを感じ始めましたの
で、住職と二人で歩き始めま
した。

今後とも皆さま願正寺同様、
熊谷家もどうぞよろしく願
ひします。

釋常照

法要・行事のお知らせ

離郷門信徒の集いご案内

関東地区在住の皆様と、お盆のお勤めをさせていただきまます。関東地区にお住まいの皆様、是非ご参加ください。お子様やご親族の皆様にも、お声かけ頂きますよう、ご案内致します。お期日 平成二十五年七月十五日(月) 東京築地本願寺(盆会法要) 午前十一時より法要の後会食

申込閉切り 七月八日 (申込、お問い合わせも願正寺まで)

大掃除よろしく願います

歓喜会を迎えるにあたり、例年通り、お寺の一斉大掃除を開催致します。ぜひ若手の方々も一緒にご参加よろしく願います。

八月四日(日曜日)

午前六時から八時まで、後朝食
雨天の場合は 本堂内を行います。

歓喜会のご案内

今年も八月十三日から十五日までの三日間、本堂にて歓喜会(お盆法要)をお勤めさせていただきます。どうぞご家族お揃いで、お参りください。さいますようにご案内申し上げます。毎日午前九時よりお勤め引き続きご法話

秋彼岸のご案内

九月二十日(金)から二十六日(木)までの一週間、秋彼岸会のお勤めいたします。御講師は大阪教区 交野組 浄行寺 義本弘導師です。是非ご一緒にお聴聞いただきますようお願い致します。

仏教讃歌の会コンサート開催

今年も「第二十三回仏教讃歌の会」コンサートを十月十九日(土)午後一時より九州龍谷短期大学「講堂」にて開催されます。

願正寺仏教讃歌の会も参加しますので、ぜひ聞きに来て下さい。入場は無料です。

メンバー募集

- ◎仏教壮年会
毎月第1金曜日
午後7時(勉強会)
- ◎十四日講
毎月14日
午後1時半
- ◎あじさい会
毎月8日
午前10時
- ◎仏教讃歌の会
毎月第1、第3土曜
午前10時半
- ◎ボーイスカウト
土曜日、日曜日。
月2回程度の活動。
幼稚園の年長から参加できます。
※お問合せは全て願正寺まで。

第七十四回 たらおん 開催

日時 六月二十三日(土)午後五時
場所 願正寺本堂
入場料 三〇〇円
出演 マンドリンの「アンサンブル・ヴェルテ」他
たらおんは、毎月第四土曜日開催です

第27回

佐賀組仏教子供会 一泊研修会

7月20日(土)午後2時～
7月21日(日)正午まで
会場 本願寺佐賀教堂
佐賀市城内1-2-2
参加対象 小学生
参加費 2,500円
締め切り 7月12日
申込、お問合せは願正寺までお願いします。